



日本共産党市会議員

野口あけみ  
活動だより

自宅 今津野田町

4-18

0798(34)7329

控室

0798(35)3368

2015.2 月

(No.106)

# 西宮市新年度予算案 高齢者に冷たい仕打ち

あんまり  
だ！

## 介護保険料値上げへ

新年度から3年間の65歳以上高齢者の介護保険料（基準月額）は、4,947円から5,200円に、約5%の値上がり。所得に応じて14段階に保険料が設定されます。

2000年の制度開始以来はじめて、国（県市も負担）による保険料軽減制度が導入されますが、当初は約3

割の対象者に約4億円の軽減だったものが、2割の対象者に、約7000万円と大幅に縮小。消費税10%をあてにしていたせいです。国は、大企業に今後2年間で1・6兆円もの大減税をばらまくのはやめ、もっと社会保障拡充を。また、市は独自でも保険料軽減を進めるべきです。

## 高齢者交通助成を四割削減



西宮に1年以上居住する70歳以上の高齢者に対し、電車・バス・タクシーの割引証1枚1000円を、5

が底をつき、高齢者も増えることから削減する」といいます。

枚交付している「高齢者交通助成事業」は、新年度に4割削減し、3000円にする提案がされました。

年金を削減された上に物価の上昇が、高齢者の生活を直撃しています。さらに、介護保険料の値上げや医療保険料の値上げ、窓口負担増など、出費ばかりがかさみます。そんななかでの市の「福祉きりすて」はあまりに冷たい仕打ちです。

交通助成制度は、他に代替する事業がないため継続するが、事業費今年度は約2億9800万円）の一部に充てていた『長寿ふれあい基金』

# 学校施設改善は急務

## 春風小・瓦木中など8校

深津小、瓦林小も：  
養護学校は

新年度

改築計画策定

市内の市立学校63校 現在、  
小学校40、中学校20、高校2、  
特別支援学校1。来年には高木  
北小学校が開校予定）の内、2  
2校に築後50～60年を経過  
した校舎や体育館があります。

また、児童急増による教室や  
運動場が不足するため、対応が  
必要な学校も多くあり、市教育  
委員会はこのたび、優先的に対  
策を進める市立学校8校を明ら  
かにしました。

8校の内5校 春風小、香櫨  
園小、安井小、瓦木中、西宮養  
護）は、建築年数・劣化の項目  
で優先度が高く、校舎改築をめ  
ざし、他の3校 大社小、瓦林  
小、深津小）はその項目では優  
先度はないが、教室不足や運動  
場不足があり相対的に優先度が

高く、校舎増築や校地拡大が想定  
されるとしています。

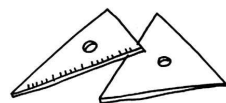
新年度は、春風町にある西宮養  
護学校と香櫨園小学校で基本計  
画がまとめられ、改築を進めま  
す。日本共産党市会議員団は、こ  
れまでも養護学校はじめ学校施  
設の計画的な建て替え改修を求  
めてきました。

また、私、野口あけみは201  
1年の3月議会代表質問で春風  
小学校舎の問題を取り上げ、老朽化  
対策とともに、火気を扱う給食室  
が特別室と同じ棟にあるが2階  
特別室からの避難経路が1つし  
がなく、その経路も不十分として  
改善させ、早期の建て替えを求  
めていました。現時点での春風小建  
て替えは、2019年度に工事着  
手するとしています。

### これもひどい！

市は、治療法が確立されていない特定疾  
患（難病）患者さんに、市独自で年2万円  
を支給している特定疾病患者見舞金を、新  
年度に廃止すると発表しました。

国の法改正により、対象疾患が従来の56



疾病から約300疾病に拡大され、認定患  
者数がおおよそ2倍になると推定されてお  
り、（西宮市では約2,700人→約5,200人）

「制度を継続すれば財政的負担が大き  
い」と、切り捨てる立場です。

## 難病患者見舞金制度を廃止